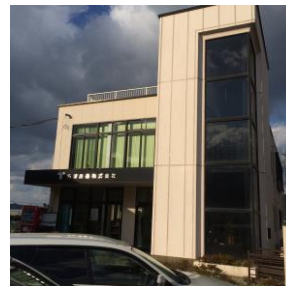


取組事例

(所定外労働削減・年休取得促進・多様な正社員・朝方の働き方・テレワーク)



企業名：拓新産業株式会社	所在地：福岡県福岡市
社員数：75名	業種：物品賃貸業（建設機材レンタル）

取組の目的：

平成元年、学生向け合同説明会に初参加したものの学生の反応が悪かったことをきっかけに、ONとOFFメリハリをつけた働き方を導入し、浸透させてきたもの。

取組の概要：

○トップメッセージ

「顧客の高い満足度。地域社会への感謝と貢献。社員の幸せ。」これらを同時に成立させるバランス感覚を大切にしています。

常に問題意識をもちつつ、生き生きと働く社員たちとともに、今後も『一流の中小企業』へ歩み続けていきます。

○年休完全消化

上司等からの声掛けや有給休暇の提出時に理由を書かなくても良い等取得しやすい環境づくりをする一方、年に2回朝礼で有給休暇の消化率の悪い人を発表するなどして、年休は全て取得するものとして社員に浸透している。(25年度83.1%)

○週休2日制の確保、休日出勤なし

工期を優先する業界事情から、休日増については営業担当等反対があったが、平成2年より交替制により土曜休日を導入し、5年間で現在の「日曜、祝日、第2土曜全社休業（他の土曜日は交替制により営業（土曜出勤者は水曜等に休日）」を確立した。その後2年間取引先へ「協力をお願い」を繰り返し、定着を図った。HP等によるお知らせや、顧客との打ち合わせ徹底による営業日の入出庫の働きかけは現在も継続している。

現在、11日間の年末年始休業などもあり各社員年間123日の所定休日を確保している（全社休業は年間84日）。

○残業なし

毎週水曜日のノー残業デーから取り組み始め、各社員が自主的に業務簡素化、業務改善し、効率化を図り、現在は水曜日以外もほとんどの社員が定時退社している。

○育児休暇の完全取得と円滑な復帰

平成4年から育児休暇制度導入している。また、子供の看護休暇、勤務時間短縮・時差出勤制度、土曜出勤免除等子供のいる社員向けの各種制度を利用して円滑に職場復帰できていることが女性社員の定着につながっている。

現状とこれまでの取組の効果：

○年次有給休暇の取得実績

23年度（10/1～9/30）87.6%、24年度（10/1～9/30）87.0%、25年度（10/1～9/30）83.1%（26年度（10/1～11/20）17.2%）。

○所定時間外労働実績（年間総時間外労働）

23年度（10/1～9/30）120.5時間（1人当たり月平均9分）、24年度（10/1～9/30）254.1時間（1人当たり月平均20分）、25年度（10/1～9/30）139.9時間（1人当たり月平均11分）。（26年度（10/1～11/20）27.8時間（1人当たり月平均13分））

○育児休業取得状況（復職状況）

〔平成23年度以降女性対象者全員取得、全員復帰。
23年度（10/1～9/30）1名取得（1名復帰）、24年度（10/1～9/30）3名取得（3名とも復帰）、25年度（10/1～9/30）0名取得。（26年度（10/1～11/20）0名取得）〕

○ダイバーシティ（障害者雇用）状況

23年度（10/1～9/30）4名、24年度（10/1～9/30）4名、25年度（10/1～9/30）4名（26年度（10/1～11/20）4名）。

○社員の反応

「残業なし、休日労働なし、年休完全消化」が“当たり前”になっており、仕事ばかりではなくプライベートも重視する社員が増えている。家庭生活ばかりではなく、地域活動、スポーツ競技やバンド活動に参加している社員も少なくない。

育児期の社員を上司先輩同僚などがサポートすることで、育児休業明け円滑に職場復帰できている。また、先輩女性社員達が円滑に復帰できていることで、安心して育児休業を取得することにもつながっている。

毎年、リクルートスーツ姿の学生が大挙会社訪問に来るのをみて、社員の愛社精神やモチベーションの向上につながっている。